

ANAホールディングス(株)

- ・国内線、国際線とも国内首位の航空会社グループ。
- ・傘下に全日本空輸(株)、(株)エアージャパン、ANAウイングス(株)、Peach Aviation(株) など。

(本 社) 東京都港区
 (資本金) 4,676億円
 (連結売上高) 7,286億円 ※2021年3月期
 (連結従業員数) 46,580名 ※2021年3月末

コロナ禍で表面化した課題・背景

2020年1月以降、感染症の拡大により航空旅客が急減するなど、航空業界を取り巻く環境が激変

- ✓ アフターコロナにおける需要への対応 (私的旅行 ↑ 業務渡航 ↓)
- ✓ 交通インフラ事業者としての使命
- ✓ ESGへの対応

サステナブルなビジネスモデル構築に向け、事業構造改革を推進

- コロナ禍を乗り越えるための緊急対応
 - ・ リソース (機材・人材) の圧縮
- アフターコロナを見据えたビジネスモデル
 - ・ フルサービスとLCCの協業
 - ・ 非航空分野の収益化 など

対応・取組【航空事業 / 環境負荷の低減】

▶ CO₂排出量削減

- 省燃費機材の導入
 - 【実績】: グループ保有機材の7割超が省燃費機材 (2021.3末)
 - 【課題】: 電気・水素等を動力源とする次世代航空機の開発等
- SAF (Sustainable Aviation Fuel) の活用
 - 【実績】: 国内外の関連企業と協業し、国産SAF開発に関与
2021年6月、国産SAFを商業フライトに使用
 - 【課題】: SAFの安定調達、価格の低減
- 空港車両のEV化、再生可能エネルギーの活用
 - 【課題】: 充電設備等空港インフラの整備

▶ 資源類、食品類の廃棄率低減

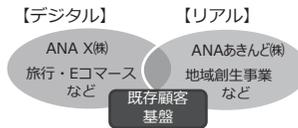
- 機内誌、パンフレットの電子化
- 機内食搭載数量の見直し (事前予約制の導入等)

期待される効果

- ▶ 環境に配慮した経営を通じ、2050年度までにカーボンニュートラルを実現 (航空機のCO₂排出量は30年度に19年度実績以下に)
- ▶ 非航空収入を拡大し、航空事業への依存度を下げ、業績変動リスクを抑制

対応・取組【非航空事業 / プラットフォーム事業】

- ▶ 既存のカード事業、マイレージ会員の顧客データ資産を活かしたプラットフォーム事業を確立
 - ▶ デジタルとリアルの融合による収益拡大を目指す
 - ▶ 全国の支店が築いてきた地域との信頼関係をもとに、地域創生、地域課題解決を推進
- 【取組事例】 ANA X、ANAあきんど、自治体の連携によるオンラインツアー など



今後の展開

- ▶ ESG経営を通じ、社会的価値と経済的価値を同時に創出することで企業価値を高めるとともに、持続可能な社会の実現に貢献
- ▶ グループ企業のカ、マイレージ会員等顧客基盤を活かし、プラットフォーム事業を推進、収益の柱に育てる

WOTA(株)

- ・ 水を使っては捨てる水道依存社会(大規模集中型)から小規模分散型水循環社会への移行を実現するため、独自開発の水循環技術による製品を提供。
- ・ 災害時等に水道施設が無くてもシャワーが提供できる「WOTA BOX」を開発。

(本 社) 東京都豊島区
 (資本金) 14億円
 (従業員数) 55名 ※2021年7月1日

コロナ禍で表面化した課題・背景

▶ コロナ禍における公衆衛生の向上

■ アルコール消毒

- ✓ 除去しきれないウイルス、コストアップ、皮膚への負担

■ 手洗いの重要性

- ✓ 飲食店に入店後、手洗い希望者でトイレが混雑
→ 飲食店チェーン経営者から「入店前に手を洗えないか」との相談

対応・取組

▶ 「WOSH」の開発

電源さえあれば、水道不要でどこにでも設置可能な水循環型手洗いスタンド

- ✓ 98%の水を循環することにより、約20ℓの水で500回以上の手洗いが可能
- ✓ 独自のAI&センサーで水質を高く保持
- ✓ スマートフォンの除菌機能付き
- ✓ 光のリングによるサポート (30秒間)
- ✓ 簡易なメンテナンス
- ✓ 2020年7月提供開始



ドラム缶をイメージしたデザインが多彩な場になじむ
 画像: WOTA(株)HPより

期待される効果

- ▶ 手洗い需要の高まりにマッチ
- ▶ 広範囲の除菌効果、コストダウン、皮膚炎等の防止に貢献
- ▶ 水資源の節約、SDGsへの取組に寄与



画像: WOTA(株)HPより

- ✓ 2021年: オリンピック選手村の医療施設への導入 (25台)

今後の展開

水循環製品で得られた技術の利用用途を拡大したい

自治体の社会課題解決に貢献したい

▶ 「WOTA PLANT」の推進

WOSH等で培った技術・システムを活かした水処理施設のDXソリューション

≪WOTA PLANT≫
 これまでのプラント監視において課題であった運用管理コストや設置のための工事負担を低減し、簡単にデータの可視化やプラントの監視、データ分析技術による最適化・自律運転化を可能とする製品。(2020年12月リリース)



画像: WOTA(株)HPより

自治体への提案

現状 国内の上下水道事業は慢性的な赤字構造 (大規模集中型)

人口減少に伴う水道料金の減少 運用管理担当者の減少

提案 「WOTA PLANT」を導入し、プラントの運用管理負担を低減

赤字構造・運用管理体制の不安からの脱却

日本の水処理施設の世界インフラ化へ向け、国内外への展開を推進